



バレーボールクラブ 広島春季バレーボール大会参戦!!

昨年、中国地区児童養護施設児童球技大会で優勝した若松園バレーボールクラブ。皆の頑張っている姿を見た広島県よりお声がかかり、若松園も春季リーグに参加させて頂きました。広島県の児童養護施設は各施設でバレーボールチームを作っており、春・秋と2回対戦を行い、夏に行われる中国地区児童養護施設児童球技大会に出場するチームを決めています。結果は見事に全勝!! 広島リーグのトロフィーを広島県外に持ち出すことに…。県外への遠征や練習試合をすることが子どもたちの生活の励みにもなることから、今後もさらに広島県との交流を深めていく予定です。

児童指導員 三村 明代

広島リーグに参戦して今の自分たちの実力や課題が見てとてもいい経験になりました。大きな課題としては一回ミスするたびに引けず、チームの雰囲気が悪くなってしまったりと一人がミスしても全員で一点を取りに行ける強さを身に付けていく練習をすることが大切だと分かりました。ユニフォームを着るとどうしても緊張してしまってがチがチになる人もいました。なりのでどんなチームとやる時でも自分達のしている練習に自信を持って堂々と戦えるメンタルを強めて今度の練習で身に付けられるように頑張っています。自分達の試合がたい時は1セットの試合を見ました。私達ができてない事を他チームができていました。それば、ミスした人に“グチ”をいに行くとそのワークの行動がすごく重要だということにこの大会で改めて感じることでできました。夏の大会に向けて今回見つけた課題を重点的に練習して改善して行きチーム全員で25点を取りに行きたいと思っております。そのためには一人ひとりが夏の大会のことを常に頭にに入れて練習することが大切だと練習で勝つとするのではなく一番は気持ちだと思っております。派手してくだっているうさかんとしてプレーしている人全員が同じ気持ちで夏の大会をぶつかって全員で2連勝して優勝カップを岡山の持ち帰りたいと思っております。

それが“本当の全員優勝”だと思っております。

若松園 バレーボールクラブ
キャプテン Y・R



うらじゃクラブ始動!!

若鬼爛漫【じゃっきらまん】は2013年に発足し、今年で4年目を迎えました。毎年8月に行われている“おかやま桃太郎まつり”に参加するため、4月から練習を始めています。今年の参加児童は小学校1年生から高校1年生までの20名です。

- 仲間と一つのことをやり遂げるとい『達成感』
- 努力すれば出来るという『自尊心の向上』
- たくさんの人のサポートで踊ることが出来ているという『感謝の気持ち』
- お互いに励まし合うという『仲間を想う気持ち』

うらじゃクラブの活動を通して、子どもたちに深めてもらいたいと考えて活動しています。

練習を始めた頃は、思うように踊れずに座り込んでしまう子もいましたが、練習を重ねるにつれ、踊る楽しみを知り、振りを覚えたことで自信も付いてきました。今は笑顔で大きく踊ることを目標にしています。

本番では、最高の笑顔で演舞出来るよう日々練習に励んでいます。 保育士 三宅 奈那



第35号
発行

社会福祉法人
備作恵済会 若松園

〒703-8261
岡山市中区海吉206番地
TEL (086) 277-2261 (代)
FAX (086) 276-6925
<http://www.wakamatsuen.or.jp/>



役員一覧

評議員 平成29年4月1日から
叶原 土筆
大森 文太郎
上月 義朗
高畑 聡子
理事 平成29年6月12日から
高月 和紘
津嶋 悟
生田 量一
柴田 泰典
渡会 謙太郎
成川 彰浩
監事 平成29年6月12日から
末金 絹枝
坂本 泰祐



お知らせ

社会福祉法第82条の規定により、本法人では利用者からの苦情に適切に対応する体制を整えています。本法人における苦情解決責任者、苦情受付担当者及び第三者委員を下記により設置し、苦情解決に努めていますので、何かあればお気軽にご相談ください。

- *若松園 苦情解決責任者 **津嶋 悟**
- *若松園 苦情受付担当者 **岩道 和恵**
☎086-277-2261
- <第三者委員>
- *中国学園大学 子ども学部 准教授 **榎尾 真佐枝**
☎086-293-2831
- *主任児童委員 **來住 久益子**
☎086-274-7983

情報公開について

定款、現況報告・総括表、決算書を若松園ホームページに掲載しています。ぜひ、ご覧ください。また、ホームページにてブログページを再開しています。子どもたちの日頃の様子、園の取り組み等を不定期で紹介していきます。

<http://www.wakamatsuen.or.jp/>



「きらきら」に対する御意見、御感想がありましたら、ぜひ下記のメールアドレスまでお寄せ下さい。また若松園に対する質問もこちらのアドレスまでお願いします。

sbw206@ceres.ocn.ne.jp

編集後記

梅雨本番でジメジメした日が続きますが、情熱溢れる子どもたちの姿を見るとジメジメした梅雨も飛んでいきそうです！夏はもうすぐ…今年も暑い夏になりそうです！！ (編集委員一同)

★児童構成★

(平成29年7月1日現在)

	未就学児			小学生						中学生			高校生			その他	合計
	1・2歳	年少	幼稚園児	1	2	3	4	5	6	1	2	3	1	2	3		
男	1	0	2	1	3	1	2	6	3	3	4	4	1	3	2	0	36
女	3	2	1	1	1	3	3	1	0	1	2	4	2	1	2	1	28
合計	9			25						18			11			1	64



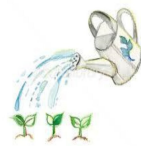
憧れの高校生活

この春から岡山県立瀬戸南高等学校に入学しました。現在、私は小学校からの憧れだった高校に入学し、自分の好きな事や専門的な知識・技術を学んでいるところです。

私がこの高校を選んだ理由は自分の好きなことや将来に役立つことを学べる場所だと思ったからです。私は以前から植物栽培が好きで、たくさんの植物を育てていました。私の周りの高校生の多くが瀬戸南に通っており、その学校は農業高校でいろんな知識や技術を学ぶことが出来る学校だと聞いていました。ちょうど栽培に興味があったときにその話を聞いて「この学校に行きたい」「この学校で学んだら将来的にも役に立つかもしれない」と思い、関心を持ち始めました。

この学校に入学することは自分にとって大きな壁でしたが、行きたいと強く願ったら合格することが出来ました。自分にとっては難しいことだと諦めてしまいそうになったこともありましたが、周りの応援や先生たちのおかげで合格することができました。先生たちには感謝しています。この学校に入学したからには、何事も諦めずに、吸収できるものはすべて吸収し、学んだことを自分の知識として将来の進路選択に向けてより良いものにしていきたいと思っています。

高1 S・M



小学校入学

たいいくを
がらんせいはいま
さんすうとこくごを
かんはがたよ



小1 S・S



みんなのはじめて

バドミントン部入部

私は、バドミントン部に入りました。
バドミントン部に入った理由は、部活動見学で、見に行ったときに、先はい達が練習しているのを見て、か、こいい、と思ひ、私も、その先はい達みたいになりたいと思ひ、たからです。今、部活では、シャトルをうつときの、色々なうち方を、先はいの人に教えてもら、たり、体力をつけるために、筋力トレーニングをしたりしています。
今、初心者の人と、先はい達とは、分かれて練習しているけど、早く上手になつて、同じ練習ができるようにがんばりたいと思ひます。
二、三年生になつたら、備西などの、色々な大会で、活やくできるように、これから、練習をがんばりたいです。

中1 K・S

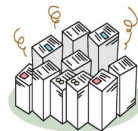


津嶋園長先生



この春から園長に就任しました。
することなすこと“はじめて”のことばかりで、何事にも時間がかかってしまう日々です。この書類に本当に印鑑を押しているのか、支援方針や対応にこれでGOサインを出しているのだろうか、と。
子どもたちの学校に提出する書類の保護者欄にはじめて自分の氏名を園長として署名する瞬間には脈拍が上昇し、子どもや職員たちから「園長先生」と呼ばれても気がつかず素通りしてしまうことも数々ありました。
気がつけば3ヶ月が経ち、未だ慣れない園長室の外からは子どもたちの元気な声とともにセミの鳴き声も聞こえ始めました。園長としてはじめての夏がもうすぐそこまで来ています。

園長 津嶋 悟



朝食作り

私はこれまで、朝ごはんを作るということをほとんどしたことがありませんでした。そんな私が若松園で仕事を始め、2年目となる今年から朝ごはんを作ることになりました。
初めは不安でしたが、栄養士作成のマニュアルのおかげで作ることが出来ています。その中で、自分なりに手際よく調理する方法をみ出しながら毎回朝ごはんを作っています。
毎回朝食づくりの際に嬉しく思うことがあります。それは、子どもたちからかけられる「ありがとう」の言葉です。その言葉を聞くと「作ってよかったな」と毎回思います。また、子どもたちが「明日僕も作るよ」「一緒に作っていい？」と声をかけてくれます。今までなかった子どもたちとの関わりも出来、また子どもたちが新たな興味を持ってくれたことは朝食作りのおかげです。
まだ慣れず、大変ではありますが、これからも美味しいご飯を作り、子どもたちに元気を与えられる職員を目指したいと思っています。

保育士 竹本 青

